

【学校経営の基本方針】

- 日本国憲法、教育基本法、教育関係法令、学習指導要領、大分県教育委員会・中津教育事務所・中津市教育委員会の指導方針に基づく。
- 社会の要請、児童の実態、地域の実態、保護者の願い、学校の実情、学校の伝統、教職員の願いを踏まえ、組織的に「新しい時代に必要な資質・能力を育む学校教育」の確立をめざす。
- 人権尊重と平和社会実現の願いを基本に「一人ひとりを大切にする教育」の確立を目指す。

【学校の教育目標】

未知の課題に挑み 仲間と協働して解決しようとする たくましい子どもの育成
～人間力・総合力～

【育成を目指す資質・能力】

コミュニケーション能力 ・ 人間関係調整能力

【目指す子ども像】

知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
基本を大切に確実に身に付ける子ども （「できた」「わかった」を実感）	課題を見つけ、学びをつなげ、多面的多角的に考え、表現できる子ども	学びを活かし、新たな目標を立て、あきらめずに挑戦する子ども
キーワード【凡事徹底】	キーワード【試行錯誤・創意工夫】	キーワード【挑戦意欲】

【みんなでやる！絶対やる！徹底！チーム大幡！】

みんなでやること①	みんなでやること②	みんなでやること③
○読み書き計算繰り返し徹底で知識・技能の習得	○大幡スタイルの授業で思考力・判断力・表現力の育成	○生活科・総合的な学習の時間でコミュニケーション能力を高める
目指すこと①	目指すこと②	目指すこと③
○単元テスト「知識・技能」C層児童（60点以下）の割合を15%以下〔中間・期末〕 ○中津市学力調査「基礎」全国平均以上〔年間〕	○単元テスト「思考・判断・表現」C層児童（60点以下）の割合を25%以下〔中間・期末〕 ○中津市学力調査「活用」全国平均以上〔年間〕	○児童アンケート「仲間と交流するのが楽しい」と答えた児童8割〔学期・年間〕

【めざす学校像】

キーワード【明日も来たくなる学校】

学校	家庭・地域
不登校傾向や登校しぶりのある子どもが行きたくなる楽しい学校 （タブレット授業の活用）	配慮が必要な子どもが、クラスの仲間とともに活躍できる学校 （反差別・平和な学級集団づくり）
	家庭・地域との協働による社会に開かれた学校 （コミュニティースクールの推進）

【めざす教師像】

キーワード【覚悟】【愛情】

学校	家庭・地域
決して子どもを見放さず、とことん寄り添う教職員	「この子のためにこうしてる」と具体的に言える教職員
	電話や連絡帳で済まさず、家庭・地域に足を運ぶ教職員

【R5年度・R6年度の重点】

一人ひとりを大切にする教育

- ①児童理解 ②仲間づくり ③学力保障 ④保護者との連携

【今年度のキーワード】

チャレンジ！

（やってみない。やらんとわからんやん。）